病害虫防除技術情報第8号

令和2年9月15日 三重県病害虫防除所

トビイロウンカの発生量が増加しています。 普通期水稲では、坪枯れの発生に注意してください。

- 1. 対象作物 普通期水稲
- 2. 対象病害虫名 トビイロウンカ
- 3. 発生状況
- (1) 予察灯(60w白熱灯、水田位置)における8月のトビイロウンカの誘殺数は、松阪市で19頭 (平年0.2頭)、紀北町で25頭(平年0.5頭)、御浜町で3頭(平年2.1頭)と多い状況です。
- (2) 9月11日に御浜町においてトビイロウンカによる坪枯れを確認しました。
- (3) 名古屋地方気象台9月10日発表の1か月予報では気温が高く、特に期間前半はかなり高くなると予報されており、今後も本種の発生に好適な条件が続くと予測されます。
- (4) 本年は隣接する愛知県、京都府を含む 9 府県でトビイロウンカの警報が発表されており、 県内でも被害が発生する恐れがあります。

4. 防除対策

- (1) 収穫期に近い時期となるため、薬剤防除を行う場合は、特に使用時期(収穫前日数)等の使用基準に注意してください。薬剤については三重県農薬情報システム https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/top/mieで検索することができます。
- (2) 本種は株元に生息するので、薬剤を散布する場合は株元に十分かかるよう散布してください。
- (3) 薬剤の使用にあたっては、散布は無風又は風が弱い時に行うなど、近隣に影響が少ない 天候や時間帯を選び、風向き、防除器具のノズルの向きにも十分注意するとともに、隣接圃場の農作物の栽培者に対して、薬剤の種類や散布時期等を事前に連絡するなど、薬剤の飛散(ドリフト)に留意してください。
- (4) 収穫期が迫り薬剤防除ができない水田は、収穫適期の範囲で早めに収穫してください。
- (5) 早期落水は坪枯れの発生を助長するので、適期落水に努めてください。

農薬(薬剤)はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。